

& and factory

2025年8月期 通期 決算説明資料

Financial Results



Index

1. 2025年8月期 業績ハイライト
2. マンガ事業
3. エンタメ事業
4. APPその他事業
5. RET事業
6. Appendix

Our Mission

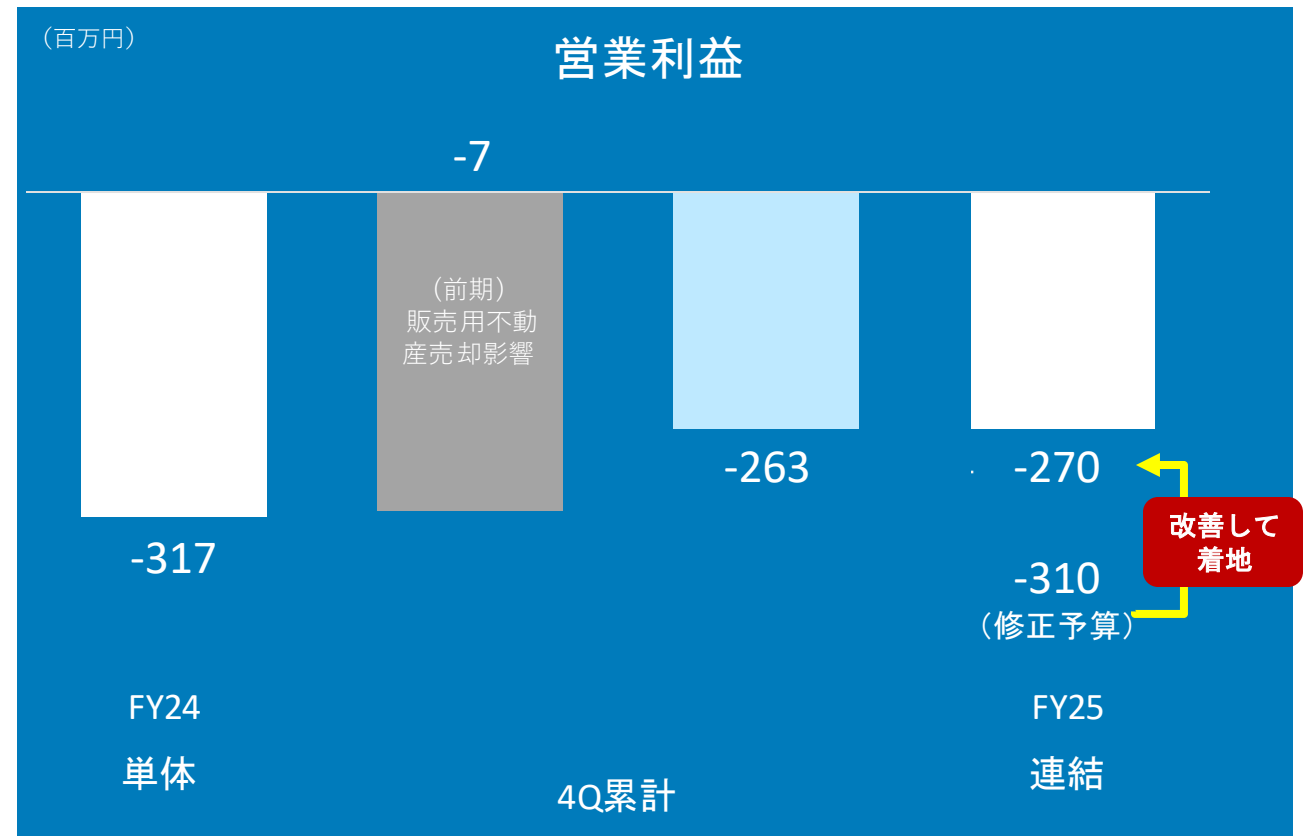
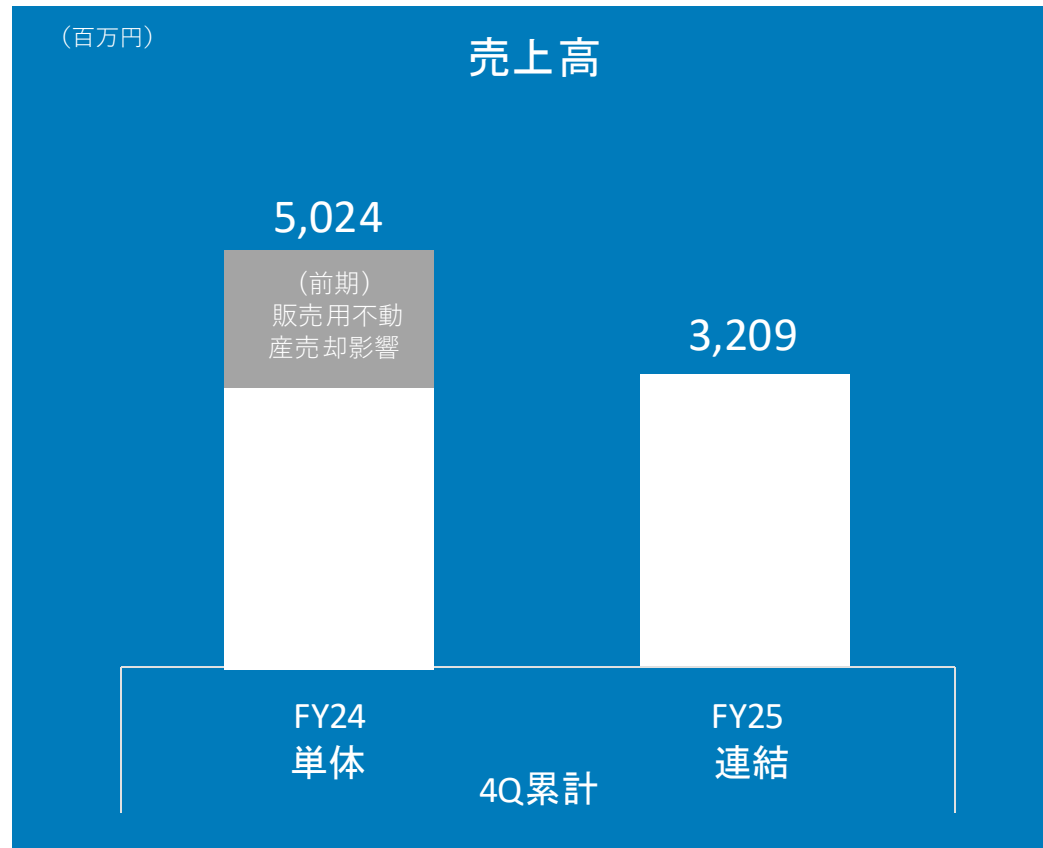
日常に&を届ける

常識を打ち破る圧倒的な品質を提供し、少し先の未来を作っていく
革新性があるプロダクトを世の中に送り出し、人々の習慣を獲得する
非デジタルな業界に変革をもたらし、世の中をアップデートする

2025年8月期 業績ハイライト

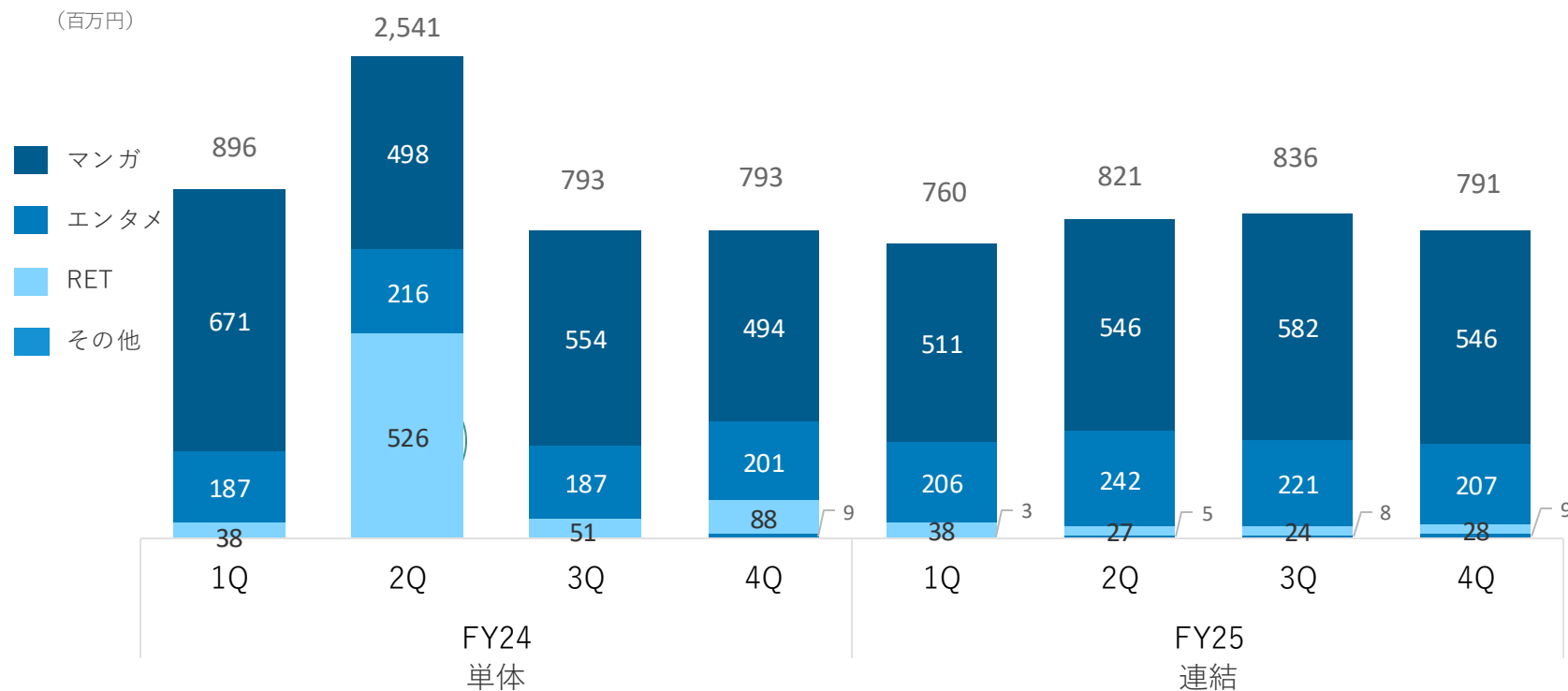
2025年8月期 業績ハイライト

- 売上高は前年に販売用不動産の売却を計上しており、前年比で大きく減収したが、不動産売却を除くベースでは前年から横ばいの結果で着地
- 営業利益は前年同期の販売用不動産の売却に伴う一時的な評価損が縮小となる一方で、当社主力事業であるマンガ事業において、新規事業コストの投資が重なり、営業損失で着地
- 期中、コストカットや新規事業再編を断行した結果、利益改善が進行し、修正予算対比では上振れて着地



売上高の推移

- マンガ事業では事業譲受した「ソク読み」が4Q売上に寄与し前年同期を上回って着地
- エンタメ事業では占い事業が牽引し、前年同期と比較して売上高約103%となっており成長傾向を維持
- RET事業では、不動産アドバイザー報酬による売上を収受。力強いインバウンド需要を背景に、&AND HOSTEL 全店ともに安定した客室単価、稼働率を維持



前年同期比

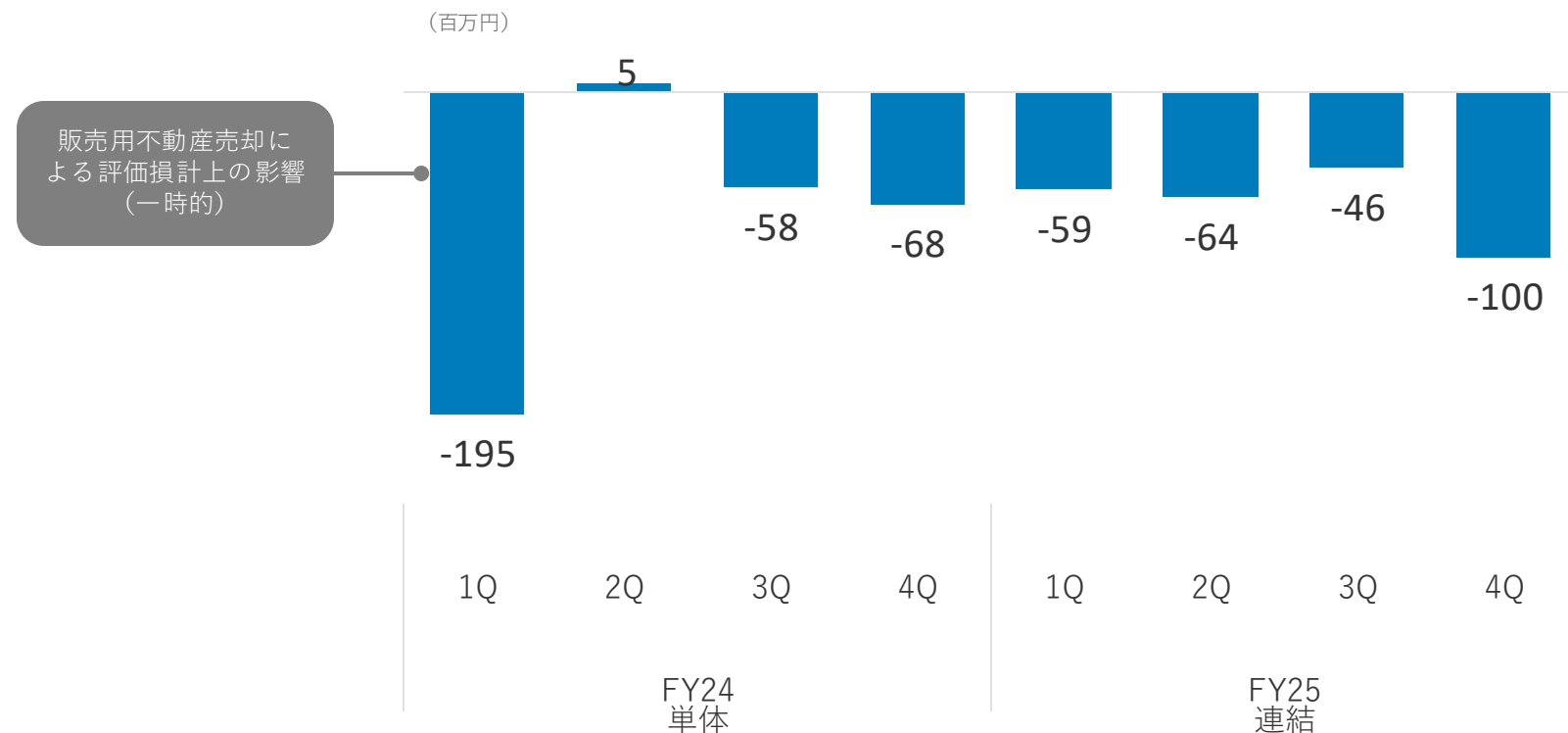
- 0.3%

前四半期比

-5.4%

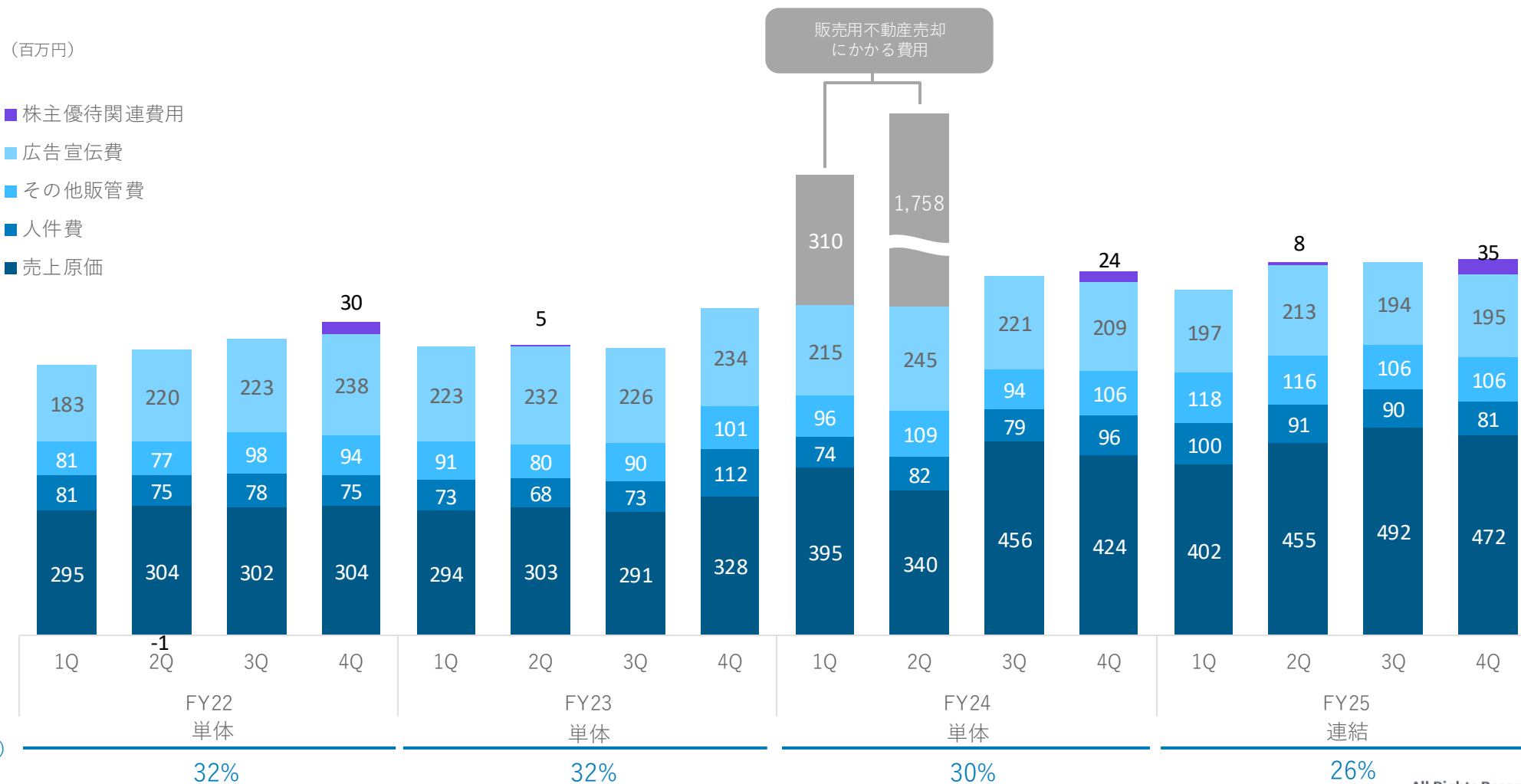
営業利益の推移

- マンガ事業において、**新規事業コストの投資が重なり利益が縮小**。マンガ事業においては新規事業コストの再編など一定の区切りが付いたため、FY26以降については利益回復傾向に回帰
- エンタメ事業の既存サービスは**微増ながらも堅調に増益推移**
- RET事業は不動産アドバイザー報酬による売上を収受。高い利益率で利益に寄与。前四半期に続いて営業黒字を維持し、コロナ禍以降赤字が続いたが、**FY25においては通期黒字を達成**



コストの推移

- インフラやシステム費用の見直しは継続して実施しており適正なコスト水準を維持
- 広告宣伝費はトップラインの状況を確認しつつ効率的に投下



長期経営方針

TAM Total Addressable Market
獲得できる可能性のある全体の市場

海外市場

Southworks

コンテンツ
制作

WEBTOON
ウェブトゥーン
スタジオ



進
出
中

SAM Serviceable Available Market
獲得しうる最大の市場



AI

Komaster

IP活用
ビジネス

集英社 - SHUEISHA -
少女マンガIPガイド

共通ポイント
事業者連携

Pontaマンガ

ディストリ
ビューション

ヤクザ読み

関連システム

Alibaba Cloud

統合

現
在

SOM Serviceable Obtainable Market
実際にアプローチできる顧客の市場



出版社協業
ビジネス

占い師協業
ビジネス

ホステル運営
ビジネス

アリババクラウドとマンガ領域におけるMOU締結（再掲）

& and factory

日本最大級のマンガ領域における開発運営会社



Alibaba Cloud

10億人が利用するECプラットフォームを支える
クラウドコンピューティングサービス

and factory とアリババグループのアリババクラウドは、マンガ業界の革新を推進するため基本契約を締結

これまで培った強みを生かし、以下の領域において、両社の企業価値向上に向けてお互いの収益化を協力し合う事で合意



マンガ業界向け AIソリューションの開発

両社は、マンガ業界の価値最大化に向け、背景イラストの自動作成支援やインテリジェントなストーリーボード作成、自動着色、自動アニメ化、自動翻訳など、マンガ制作の効率化やマンガをより多くの読者へ普及させるためのAIソリューションを共同開発し、クリエイターや出版社の効率と創造性向上への取り組み



マンガ x AIイノベーション ラボ

マンガとAIの相互作用を研究するバーチャルラボを設立し、業界動向や技術革新、デジタルコンテンツ制作におけるベストプラクティスに関する情報共有の促進



クラウドファースト戦略の 推進

and factoryは、国内における主要クラウドプロバイダーとしてアリババクラウドを採用し、既存のインフラを移行します。これにより、アリババクラウドのスケラブルかつ安全で高性能なコンピューティングリソースを活用し、電子マンガ事業の拡大を促進

MOU締結後の進捗：アリババクラウドとマンガ領域におけるAIツール開発に着手

& and factory

日本最大級のマンガ領域における開発運営会社

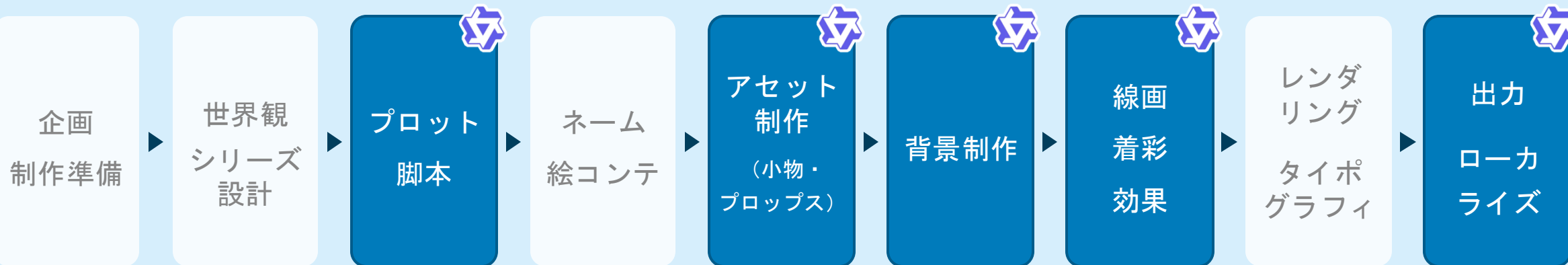


AI大規模言語モデル（LLM）：Qwen

Alibaba Cloud

10億人が利用するECプラットフォームを支える
クラウドコンピューティングサービス

マンガ・webtoonの制作工程



アリババ社の大規模言語モデル「Qwen」をベースとし、両社でテストツール開発に着手

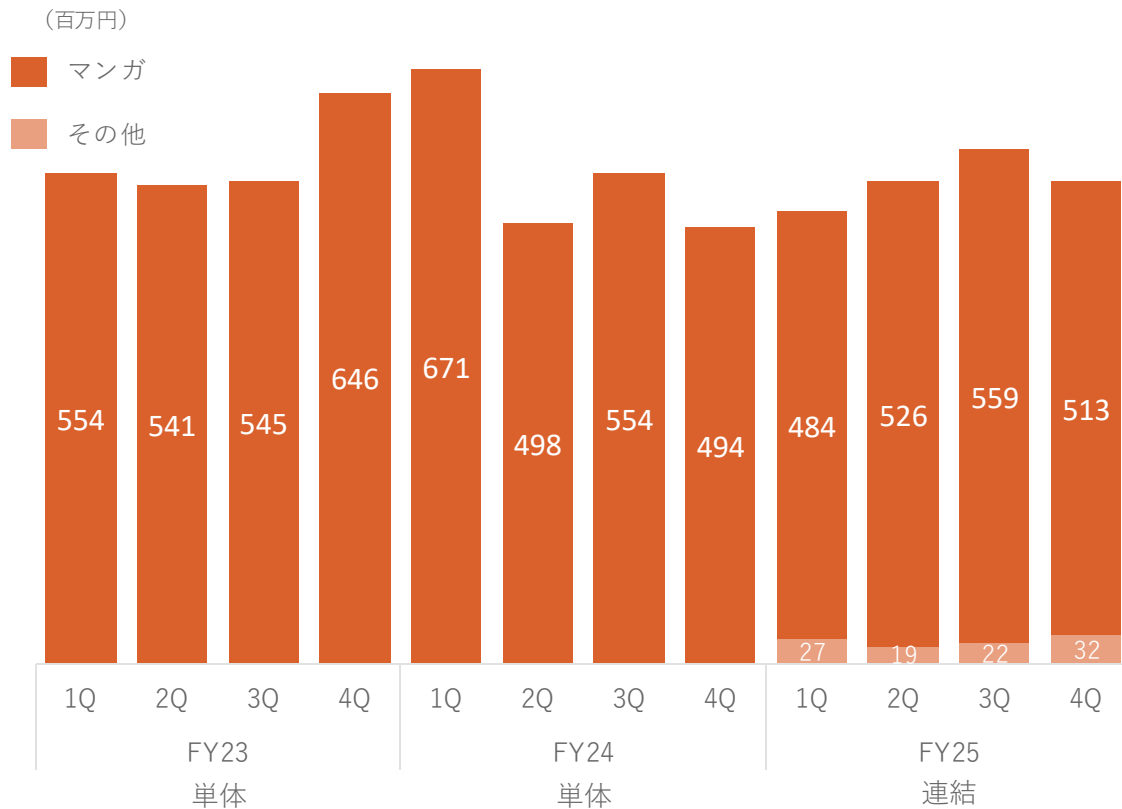
マンガ・webtoon制作工程における一部領域をAI化することで、**圧倒的なコストダウン、制作スピード向上**を目指す

マンガ事業

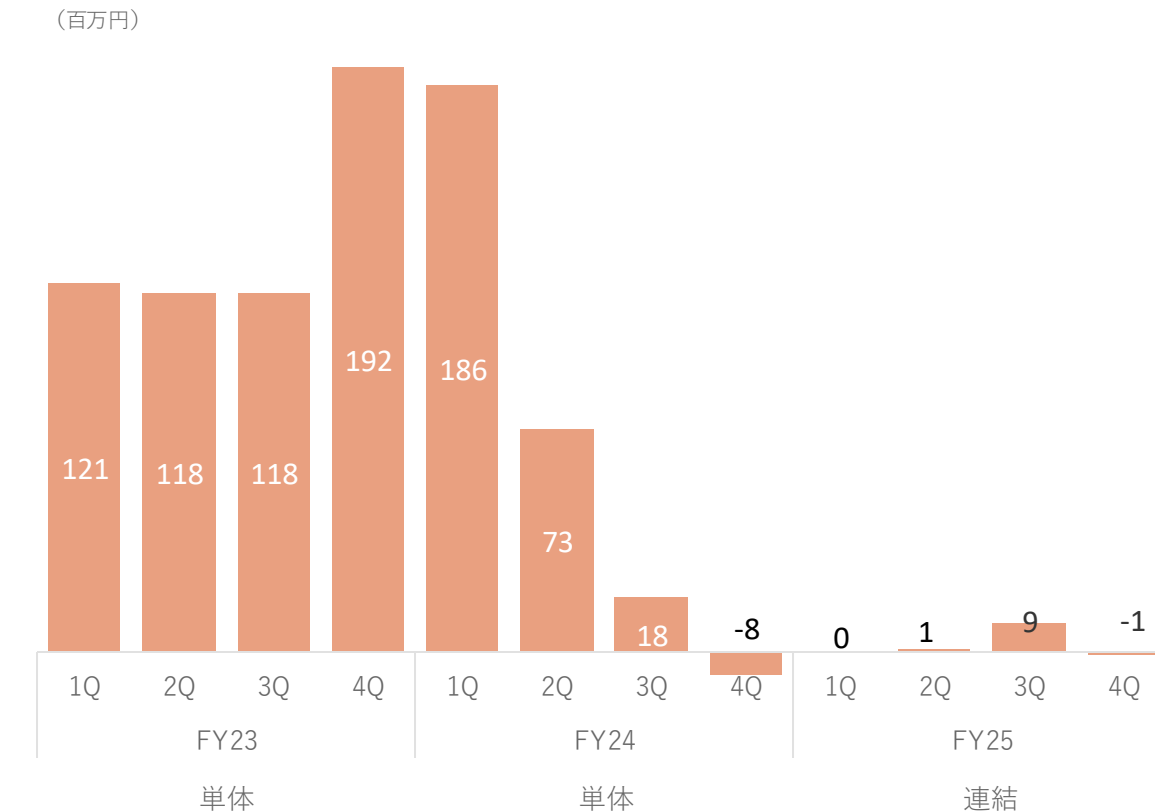
売上高/営業利益推移（四半期）

- 事業譲受した電子書籍ストア「ソク読み」の売上寄与により、前年同期比では売上は増加傾向
- 新規投資事業である「Pontaマンガ」において撤退判断を決定。「ソク読み」に運営統合することで効率化を図り、事業全体の利益創出を優先させる。大幅な投資圧縮が見込まれることから、FY26以降の利益改善を急ぐ

売上高



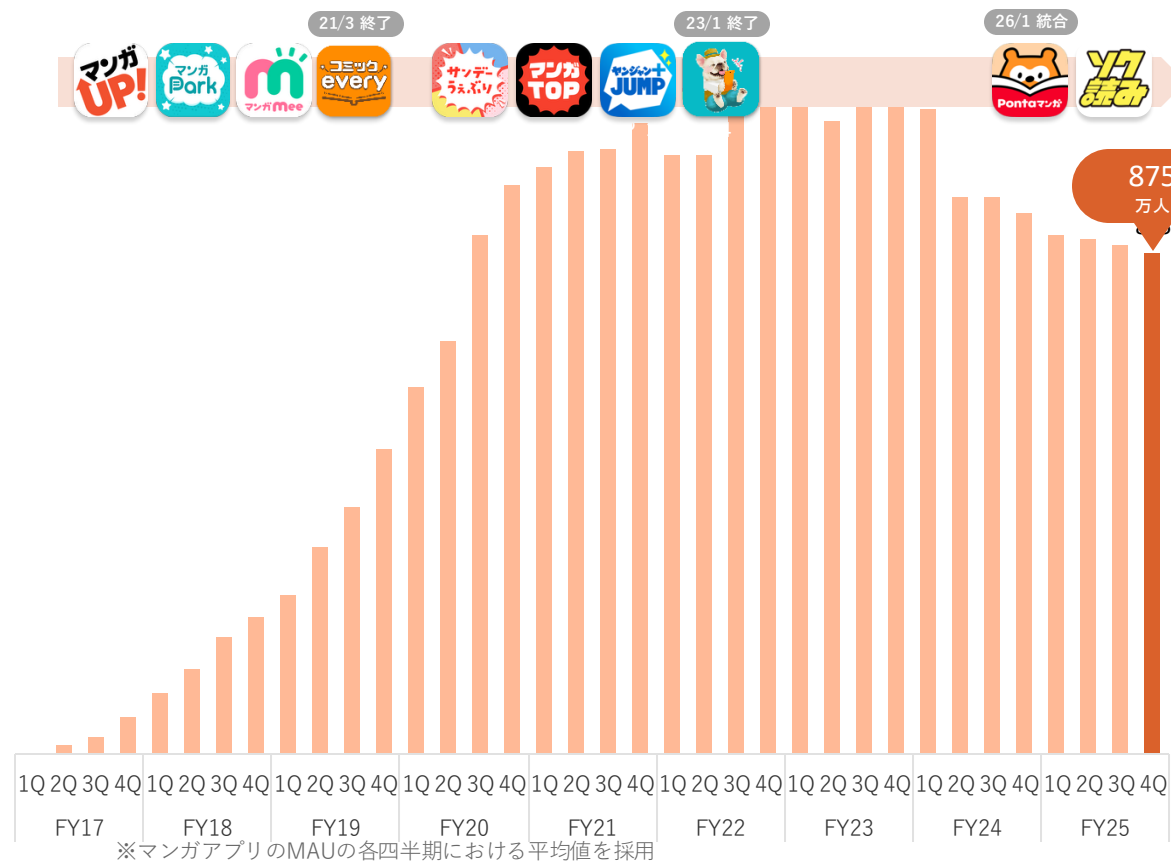
営業利益



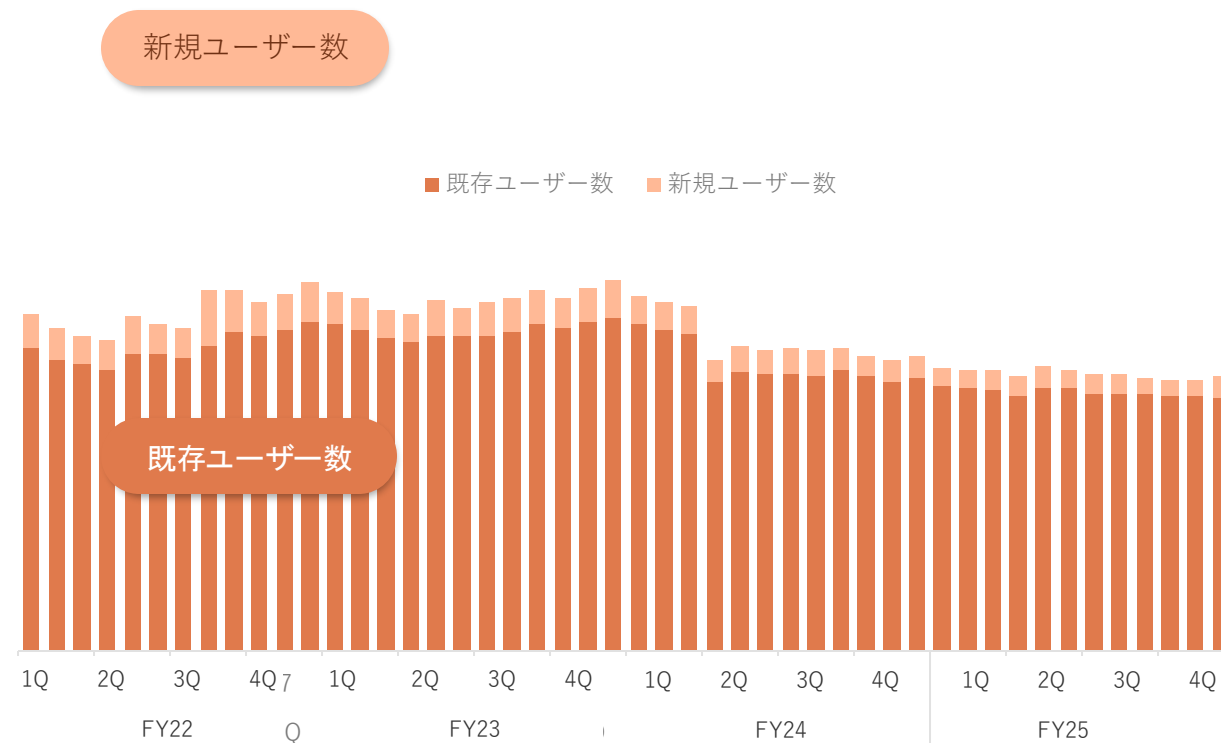
マンガアプリKPIの推移

- 人気作品が完結したことによるMAU減少も逓減し、全四半期同様に当期も横ばいで着地
- 既存ユーザーの継続率改善および新規ユーザー獲得の施策を行いユーザー数の回復を目指す

マンガアプリのMAU



既存ユーザー数と新規ユーザー数の推移

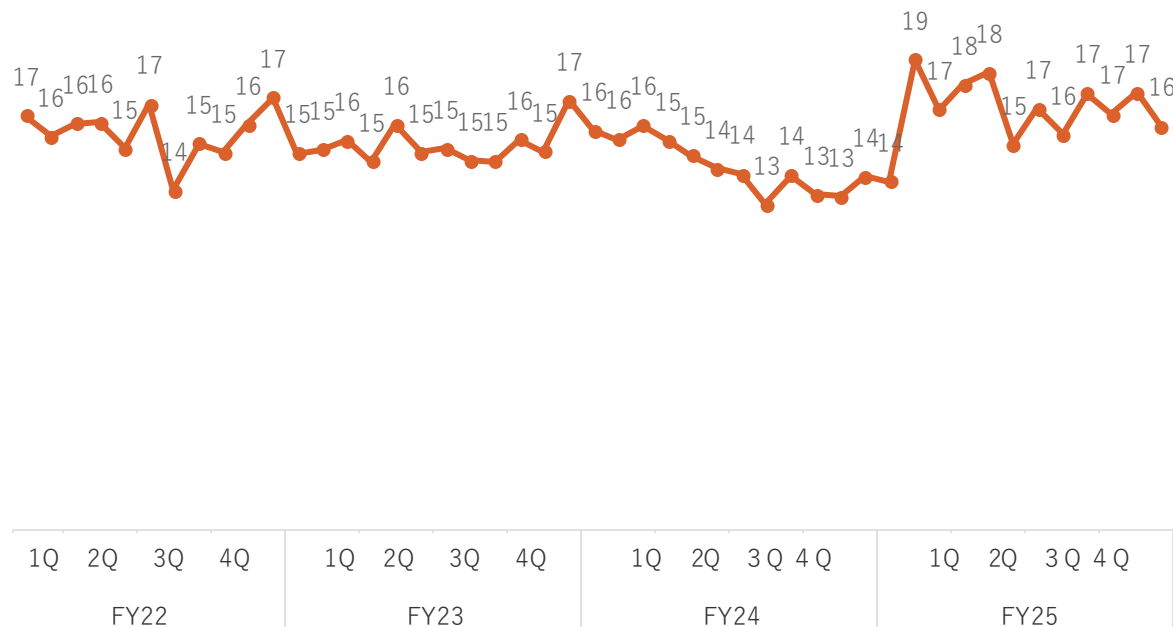


※新規ユーザー数は当月に新たにインストールをしたユーザーの数、既存ユーザーは当月のアクティブユーザー数から新規ユーザー数を除いたユーザーの数を指す

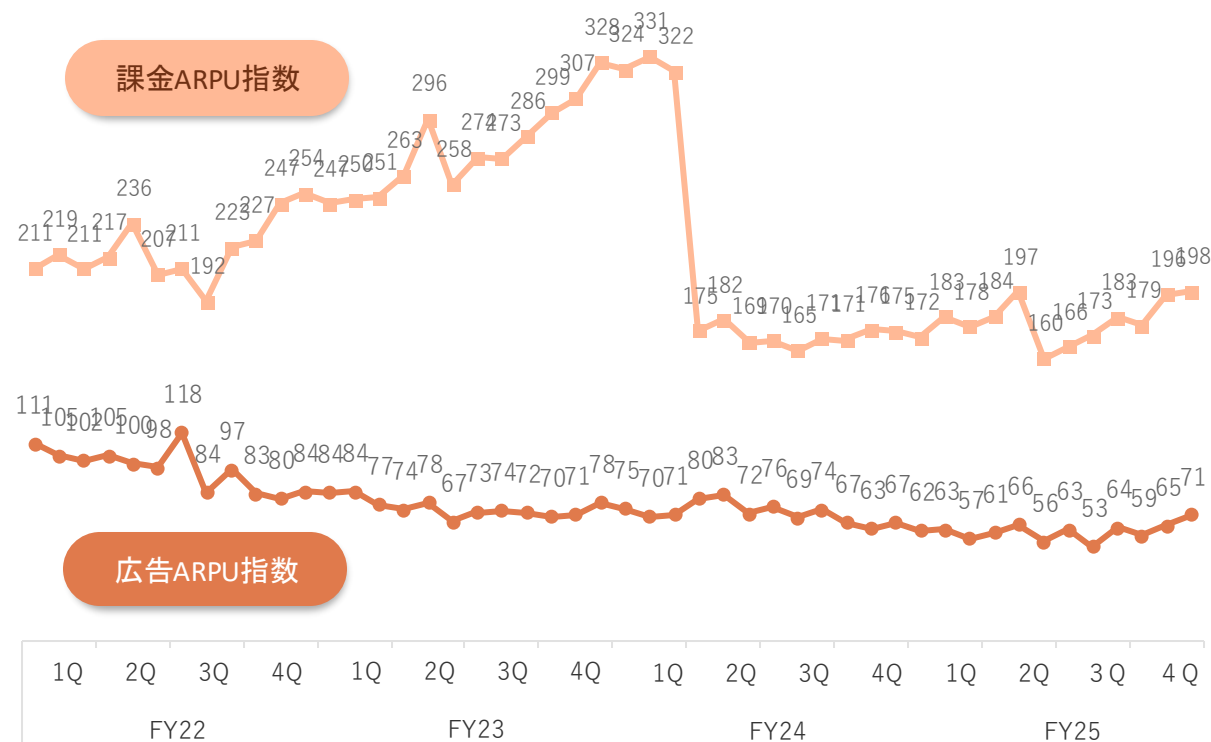
マンガアプリKPIの推移

- 課金ARPUは人気作品の新刊発売や劇場公開があり売上を牽引。その他、オリジナル作品の販売も好調で課金売上を押し上げた
- 配信ADNWの案件単価の伸び悩みおよび広告リワードの鈍化により、広告ARPUは横ばいで推移

ARPU（ユーザー1人あたりの収益単価）



課金ARPUと広告ARPUの推移（指数）



※2017年3月のマンガUP!のARPUを100として指数化。以降は新規含む複数アプリのARPUの単純平均値を指数化

webtoon/Comic制作スタジオの進捗

webtoon受注作品が順調に拡大

今後、Comic（横読みマンガ）領域にも作品を増やし、コンテンツ制作の幅を拡大させる予定

実績・公開予定タイトル数

25年：6タイトル

26年：7タイトル（現予定）

計13タイトル

実績例

幻冬舎コミックスと共同制作の「鉄仮面のマリア」
LINEマンガ、ebookjapanで独占先行配信開始！



【掲載プラットフォーム】

- ・LINEマンガ
- ・ebookjapan

【作品クレジット】

- ・原作：春志乃
- ・作画：and factory権利表記

©春志乃・and factory／幻冬舎コミックス

その他実績はこちら→

<https://webtoonservice.andfactory.co.jp/>



ソク読み書店リニューアルリリース

24年10月にデジタルカタパルト社から電子書籍総合書店「ソク読み」を事業譲受
システムフルリニューアルを行い、25年10月に新システムに完全移管予定



システムフルリニューアル

アリババクラウドを活用することで
圧倒的なコストダウンを実現

早期利益化が可能な体制にシフトし、
拡大路線に切り替える予定



マンガアプリの施策

リリース以来、初となる大規模リニューアルを実施



新しくなったコインとチケットが大好評。
毎日1チャプター無料など、お得に読める機能が増え、
より多くの作品を気軽に楽しめるように。



ヤンジャン+リニューアル



サービス名を「ヤンジャン+」に変更。アプリ新機能の
追加に加え、WEBでもアプリ同様に話レンタル・
コミックス購入・ゴールド決済が利用可能に。



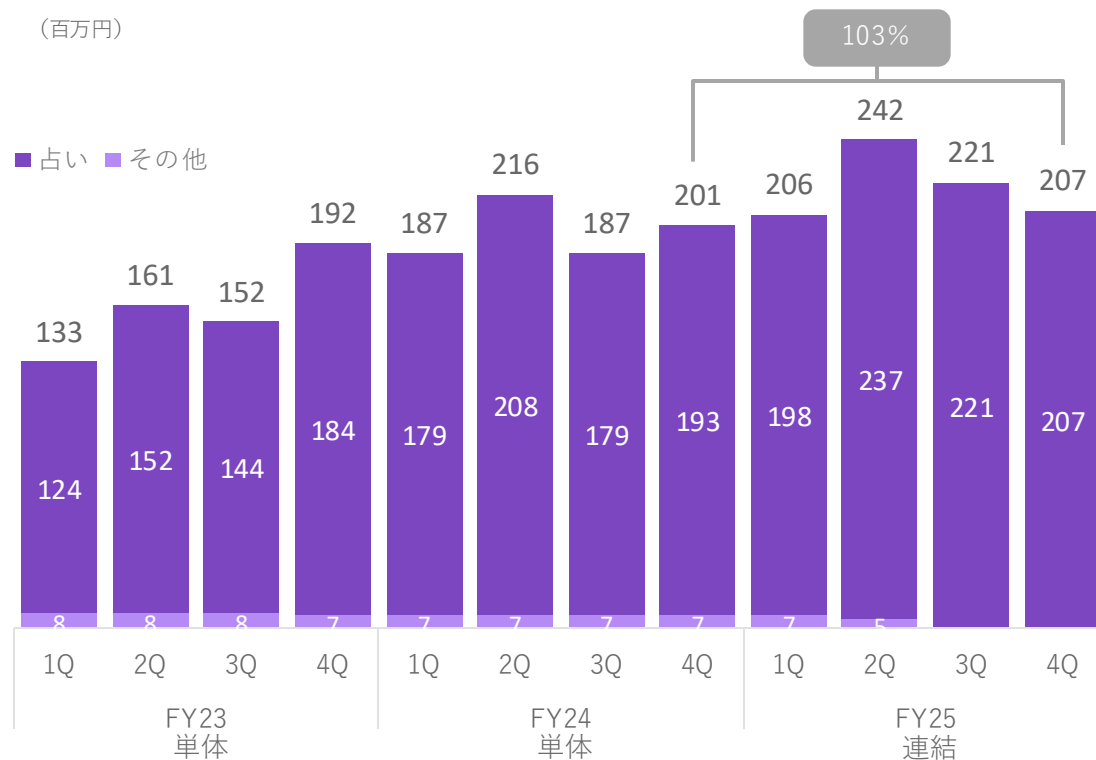
エンタメ事業

売上高/営業利益推移（四半期）

- 占い事業の牽引により売上高YoY約103%達成、引き続き堅調な成長率を維持
- 「電話占いuraraca」は4Q（7月）で過去最高売上を記録。少し偏りのあった利用者層も広がりを見せ、安定的な売上を構築できてきている
- 「星ひとみの占い」アプリ及びWebサイトは、下半期年運の販売に加え、サイト内施策、キャンペーン頻度を増やし、売上／利益を伸長。前年度の実績も大きく上回る結果に

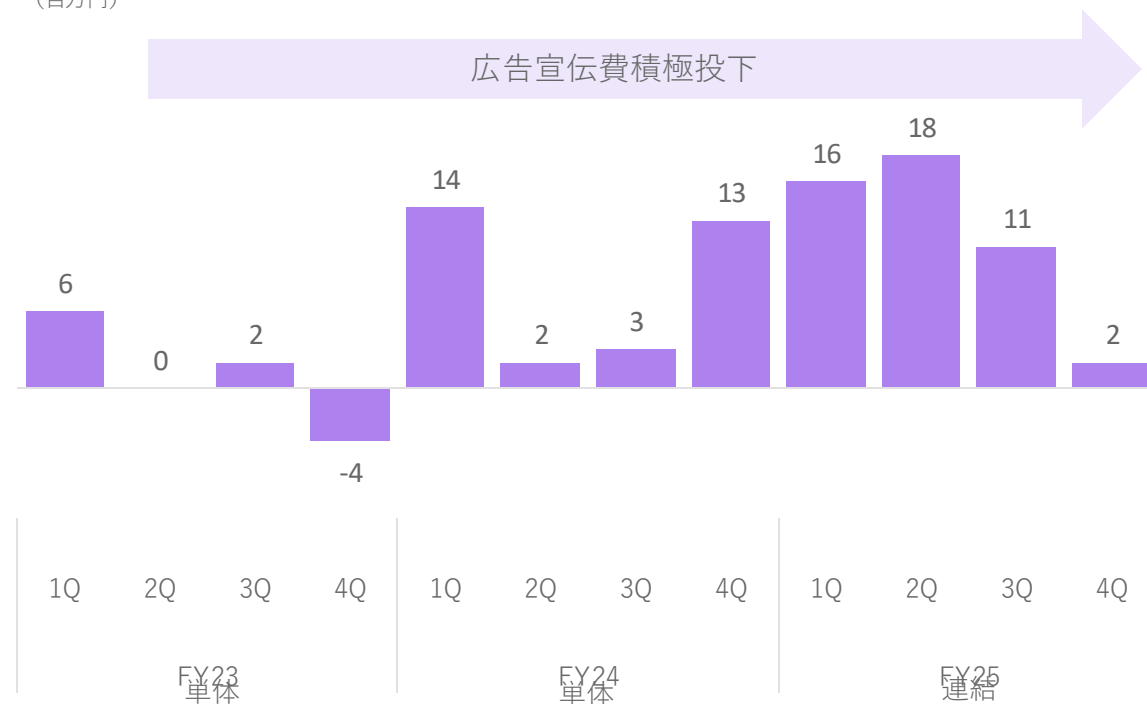
売上高

（百万円）



営業利益

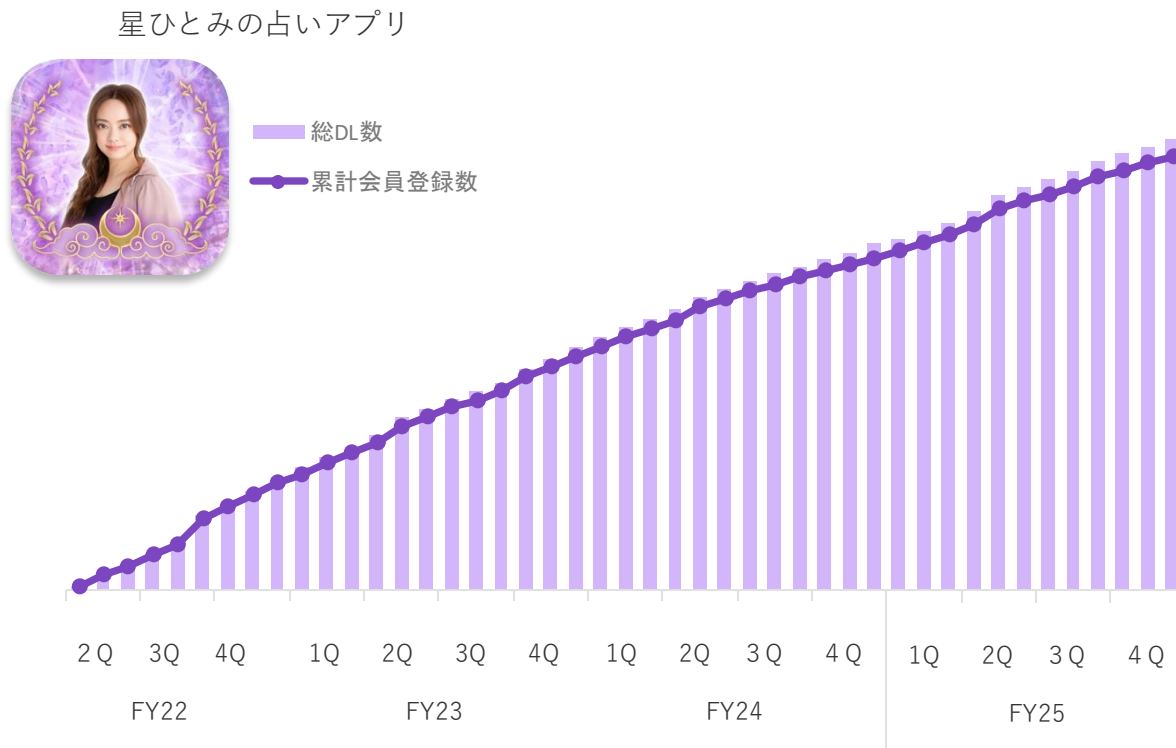
（百万円）



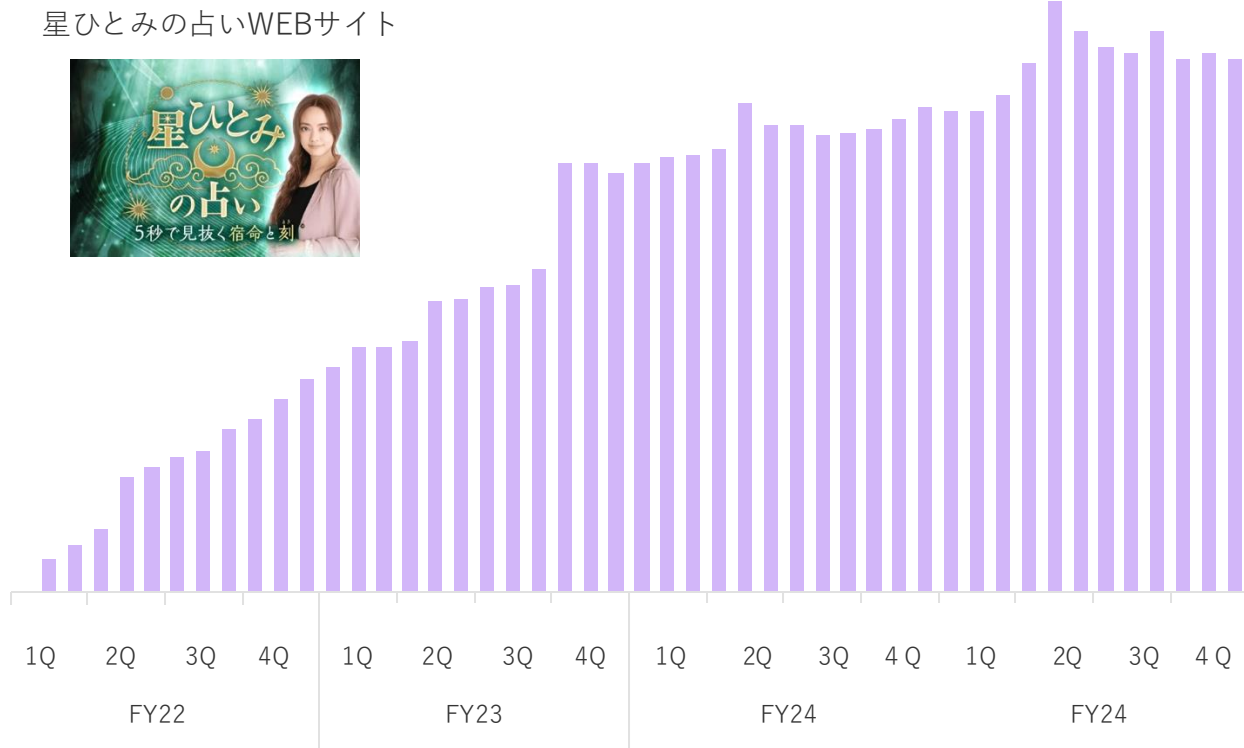
エンタメ事業のKPI

- アプリでは下半期年運販売後好調に売上拡大。それに伴い動画リワードの売上も伸長し、複合的な売上構成ができており、安定した収益基盤を形成
- WEBサイトでは、課題であった初月継続率が業界最高水準まで改善。下半期年運の販売、各月のイベント、キャンペーンなども細かく運用したことで、有効会員数が伸長し、売上は堅調に推移

総ダウンロード数及び累計会員登録者数推移



月別会員登録者数推移



APPその他事業

サウスワークス社：マンガローカライズ施策

SUPER EIGHTの楽曲をテーマにした電子コミックを英語・簡体字へ翻訳し、海外ファンへリーチ拡大



(プロジェクト体制) 企画：株式会社キティ



翻訳対応作品

- ・オオカミと彗星
- ・Re:LIVE
- ・LIFE ～目の前の向こうへ～
- ・大阪ロマネスク
- ・キミトミタイセカイ

展開概要

「SUPER COMICS CAFE」@TOWER RECORDS CAFE 渋谷
ほか全国6会場にて展示（2025年8月22日～10月5日）

- ・ 翻訳による海外市場への波及
- ・ コラボカフェ展示での認知度アップ
- ・ 音楽×コミックの新規事業モデルにおいて、多言語翻訳で海外展開に貢献

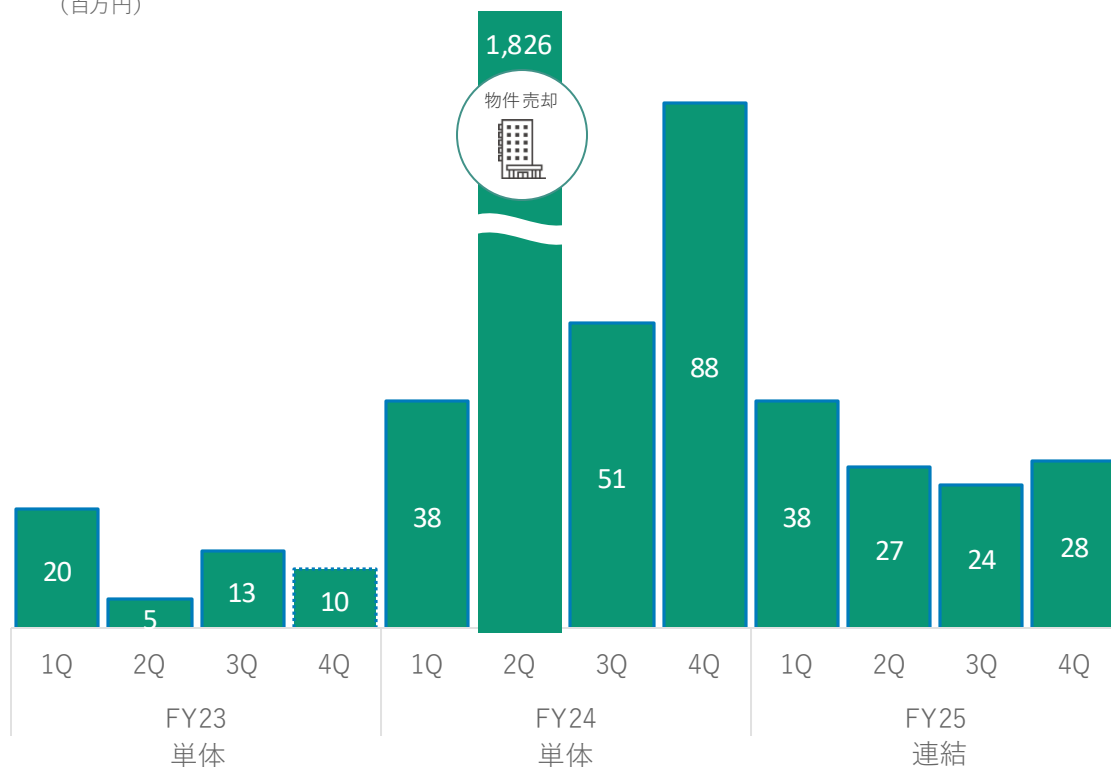
RET事業

売上高/営業利益推移（四半期）

- 力強いインバウンド需要を背景に、&AND HOSTEL全店の稼働率は引き続き高水準で推移し、宿泊売上は堅調に推移
- 不動産アドバイザー報酬による売上を収受し、利益に寄与。**通期を通して黒字での着地**
- VTuberとの宿泊コラボイベントにおけるアップセルで売上に貢献
- FY26以降も、引き続きインバウンド需要が高止まりすることが予想されるため、新規店舗拡大や新たな不動産活用領域を進めていく

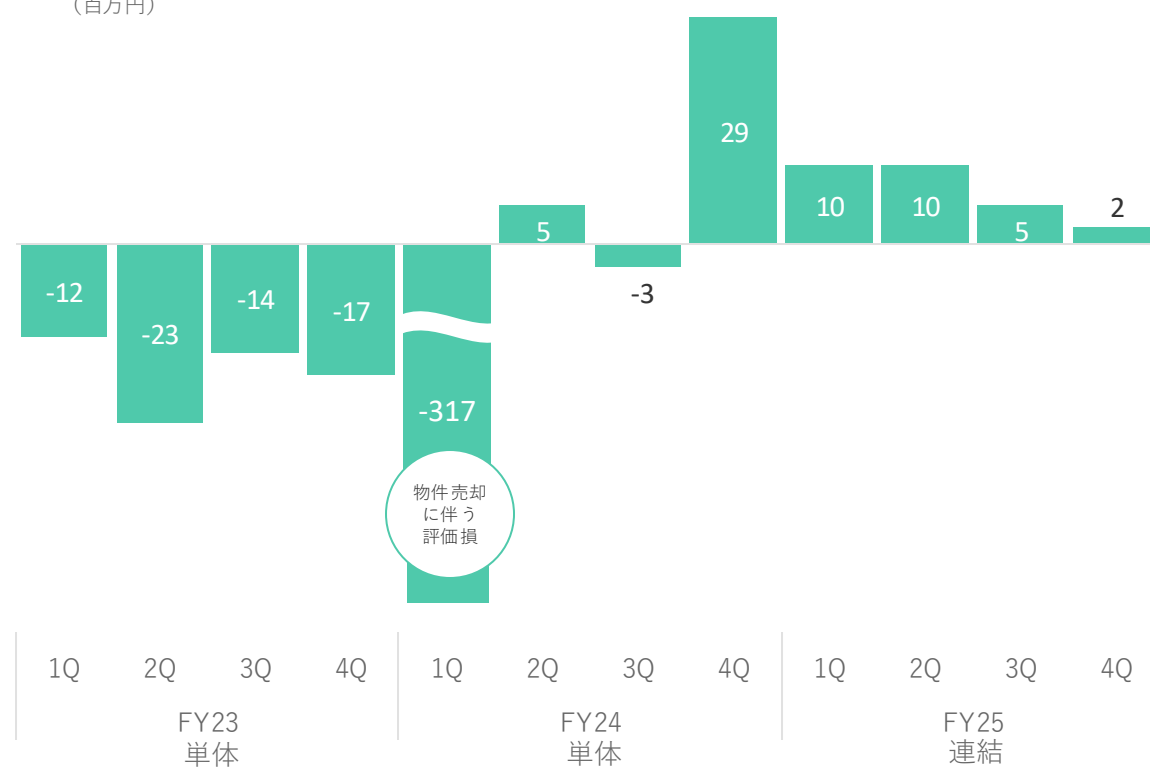
売上高

(百万円)



営業利益

(百万円)



RET事業の施策：&AND HOSTELの活用可能性と宿泊体験を拡張する取り組み

2025年8月 VTuber「電腦少女シロ」とのコラボ謎解き脱出イベント開催！

● ホステル活用の新たな可能性を開拓

- 一棟貸切で“体験型エンタメ空間”を実現し、総来場者382人
- 実際の客室・館内を活かした舞台にすることで没入感のある体験を提供し、宿泊施設の新たな可能性と高い話題性を創出



2025年9月 VTuberグループ「Re:AcT」とのコラボ宿泊イベントを開催！

● 宿泊型イベントのファン体験の拡張

- 宿泊を通じてファン同士が交流し、特別な時間を共有
- ドミトリー宿泊単価約2.7倍、個室宿泊単価約2倍
- SNSを通じて聖地巡礼・地域観光を促進
- 宿泊のみならず近隣観光へとつながる地域滞在価値を提供



2026年8月期各事業方針・業績予想

FY26以降における各事業方針

既存事業の強みを活かし、関連性の強い周辺領域を広げる
FY26以降の再成長へ向け、急速に事業拡大を推進する

マンガ

出版社アプリ協業



IPコンテンツテック領域

ライツ領域、集英社IP

ソク読み

アリババ提携、クラウド販売、AI活用

海外展開

コンテンツ制作

受託開発

占い

uraraca、電話占い



ウェルネステック領域

通話PF拡販

AIメディア展開

アライアンスセールス

ホテル
不動産

&AND HOSTEL



インバウンド/観光/エンタメ/
その他不動産アセット活用領域

直営運営の店舗数を拡大

観光

不動産知見を活かした多施設展開

エンタメ

インバウンド

VTuber

宿泊+α

アリババクラウドとマンガ領域におけるAIツール開発に着手（再掲）

& and factory

日本最大級のマンガ領域における開発運営会社

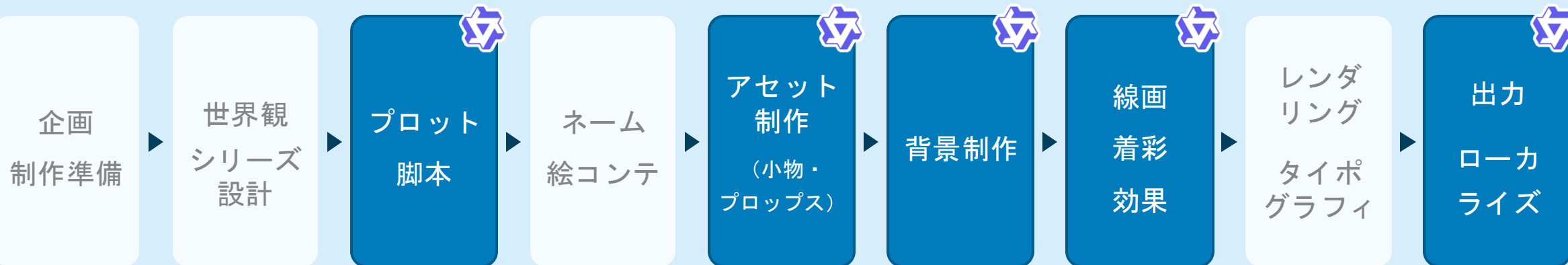


AI大規模言語モデル（LLM）：Qwen

Alibaba Cloud

10億人が利用するECプラットフォームを支える
クラウドコンピューティングサービス

マンガ・webtoonの制作工程



アリババ社の大規模言語モデル「Qwen」をベースとし、両社でテストツール開発に着手

マンガ・webtoon制作工程における一部領域をAI化することで、**圧倒的なコストダウン、制作スピード向上**を目指す

2026年8月期連結業績予想

- FY25は営業赤字での着地となったが、FY26においてはマンガ事業に掛かる新規投資の再編やその他コストカットを継続し、**全社営業利益は赤字からの脱却を見込む**
- 前述のアリババクラウド社とのツール開発、販売による収益計画については**FY26予想には含まず、具体的に進捗が発生した際、速やかに折り込む予定**
- エンタメ事業、RET事業の好調を背景に、両事業ともに一定の利益成長を見込む
- 売上はほぼ横ばいで着地する見込み。目下課題である**利益回復・利益体質回帰に集中**
- FY27以降の継続的な再成長へ向け、各事業部の周辺領域への仕込み・拡大を両輪で推し進めていく

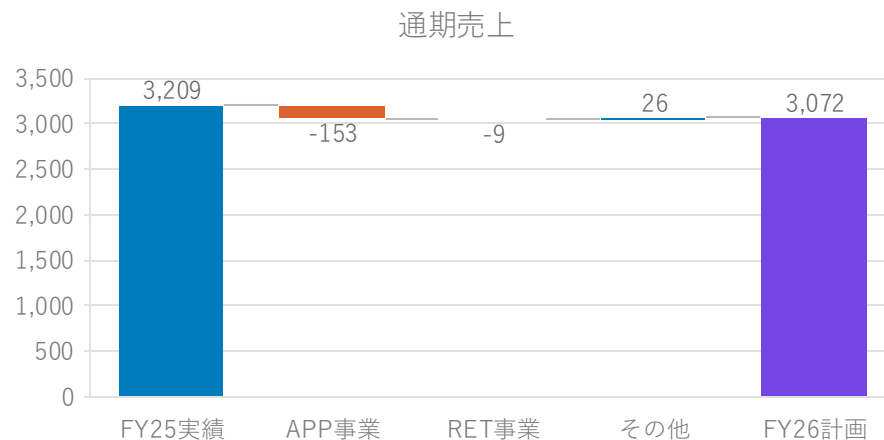
	FY25	FY26	
	実績	計画	増減額
売上高	3,209	3,072	-136
営業利益	-270	0	+270
経常損益	-266	0	+266
親会社株主に帰属する当期純利益	-326	0	+326

単位：百万円

利益回復

連結通期売上高（前期との対比）

（百万円）



株主還元策

- 毎年8月末日の株主名簿に10単位（1,000株）以上を保有する株主様として記載または記録された株主様より所有株式数に応じてポイントを進呈
- 当社は個人株主の皆様に支えられており、皆様の日頃のご支援に感謝するとともに個人株主の皆様の利益向上を図る

and factoryプレミアム優待倶楽部



所有ポイントに応じて様々な優待商品と交換いただけます

優待最高最利回り
6.09%

保有株式数（株）	進呈ポイント数	利回り※
1,000 ～ 1,999	5,000 pt	1.78 %
2,000 ～ 2,999	12,000 pt	2.13 %
3,000 ～ 3,999	20,000 pt	2.37 %
4,000 ～ 4,999	40,000 pt	3.55 %
5,000 ～ 5,999	60,000 pt	4.26 %
6,000 ～ 6,999	100,000 pt	5.92 %
7,000 以上	120,000 pt	6.09 %

※2025年6月1日～2025年9月30日まで平均株価309円にて算出

Appendix

BS増減比較

(百万円)

	2024年 8 月期末 単体	2025年 8 月期末 連結	増減比較 (前期末比)
流動資産	2,509	1,840	-669
└現金及び預金	1,563	860	-703
固定資産	117	179	62
資産合計	2,627	2,020	-606
流動負債	1,192	890	-302
固定負債	225	237	12
負債合計	1,417	1,127	-290
└(有利子負債)	455	357	-98
資本金	801	801	0
資本剰余金	800	800	0
利益剰余金	-392	-718	-326
自己株式	0	0	0
その他有価証券評価差額金	0	3	3
新株予約権	0	4	4
非支配株主持分	0	1	1
純資産合計	1,209	892	-316

(百万円)

	2024年 8 月期 累計期間実績 (単体)	2025年 8 月期 累計期間実績 (連結)	前年同期比	2026年 8 月期計画 (連結)
売上高	5,024	3,209	63.9%	3,072
└売上高成長率	68.7%	-36.1%	—	-4.2%
└APP事業	3,010	3,063	101.7%	—
└RET事業	2,004	119	5.9%	—
└その他	9	26	287.3%	—
営業損益	-317	-270	77.2%	0
経常損益	-344	-266	78.4%	0
親会社株主に帰属する当期純損益	88	-326	—	0

※「その他」の区分は、主にマンガのIPを広告等に活用する事業であります。

事業別売上高・営業利益

	(百万円)	FY23				FY24				FY25			
		1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q
マンガ	売上高	554	541	545	646	671	498	554	494	511	546	582	546
	マンガ	554	541	545	646	671	498	554	494	484	526	559	513
	その他	-	-	-	-	-	-	-	-	27	19	22	32
	広告宣伝費	193	191	194	189	182	191	179	165	152	155	147	152
	営業利益	121	118	118	192	186	73	18	-8	0	1	9	-1
	MAU (万人)	1,129	1,105	1,140	1,161	1,126	972	971	943	905	899	887	875
エンタメ	売上高	133	161	152	192	187	216	187	201	206	242	221	207
	占い事業	124	152	144	184	179	208	179	193	198	237	221	207
	その他	7	7	7	7	7	7	7	7	7	5	0	0
	営業利益	6	0	2	-4	14	2	3	13	16	18	11	2
	占い事業	9	9	12	11	19	5	3	12	15	18	19	12
RET (不動産事業)	売上高	20	5	13	10	38	1,826	51	88	38	27	24	28
	営業利益	-12	-23	-14	-17	-317	5	-3	29	10	10	5	2

ディスクレーマー

- 本書には、当社に関連する見通し、将来に関する計画、経営目標などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。
- 別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。
- 当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。
- 当社以外の会社に関する情報は、一般に公知の情報に依拠しています。